

日 付	令和6年 6月 28日
担当所属	山梨県立青洲高等学校
担当者名	教 頭 鶴 田 博
連絡先	055-272-1161

神明の花火 プレイベント
「ヨルダン・パレスチナの両駐日大使による講演会」(青洲高校)

【内容】

- 1 日 時 令和6年7月4日(木) 15:00~16:10
- 2 場 所 山梨県立青洲高等学校 屋内運動場アリーナ
- 3 主 催 市川三郷町
- 4 参加者 青洲高校全校生徒 および 地域住民
- 5 次 第
 - 1) はじめの言葉
 - 2) 校長挨拶
 - 3) 市川三郷町長挨拶
 - 4) 講話「紛争地の現状 - ガザ地区に思いを馳せて - 」
講師 パレスチナ駐日大使 ワリード・シラム 閣下
ヨルダン駐日大使 リーナ・アンナーブ 殿下
 - 5) 生徒代表お礼の言葉・記念品贈呈
(記念品は生徒が研究開発した「和紙サウナハット」を予定)
※この研究は昨年度、全国大会で最優秀賞を受賞
 - 6) おわりの言葉

【概要】

青洲高校と市川三郷町は包括的連携協定を結んでおり、教育活動や地域活性化など様々な取組を連携して進めています。昨年12月は市川三郷町とオマーンとの友好関係をいかし、オマーンの駐日大使による講演会が本校で実現しました。

この度、8月7日に開催される『神明の花火大会「祈りの華」～平和・安寧・未来へ～』のプレイベントとして、「花火に使う火薬は人を笑顔にするもので、人を傷つけ悲しませる弾薬に使うべきではない」とのメッセージを込め、本講演会を行うことになりました。中東諸国と市川三郷町住民・本校生徒とのつながりをさらに深め、平和の大切さを考え、国際感覚の醸成を目指します。

○【問い合わせ先】 青洲高校 教諭 坂本 優子 (Tel 055-272-1161)